エッジ茶論

川崎市 KAWASAKI CITY

ナノ粒子のサイズや形状を活かした バイオセンシング／イメージング技術の開発

血液や細胞に含まれるごく微量の分子を、いかに高感度に、網羅的に捉えるか。病気の早期発見や創薬につながる技術として期待されているのが、ナノ粒子の活用です。ナノ粒子は、大きさや形、表面の性質によって、光への応答や生体内でのふるまいが変わります。
第3回エッジ茶論では、東京大学大学院工学系研究科の太田誠一准教授をお迎えします。
こうしたナノ粒子の特性を活かし、病気の兆候を示す複数のバイオマーカーを一度に検出・可視化する技術の開発について、お話しいただきます。

開催日時 2026年12月9日(水)13:15～15:00

会　場 新川崎・創造のもり「AIRBIC」 会議室1～4

講　演 「ナノ粒子のサイズや形状を活かした バイオセンシング／イメージング技術の開発」

太田 誠一 氏

東京大学 大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 准教授



Seiichi Ohta

参加費無料
定員20名

プログラム内容やお申込み方法は裏面をご確認ください

エッジ茶論

PROGRAM
プログラム

13:15 開会 **開催挨拶・施設紹介**

13:25〜14:25 講演 **ナノ粒子のサイズや形状を活かした バイオセンシング／イメージング技術の開発**

太田 誠一 氏　東京大学 大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 准教授

東京大学工学部化学システム工学科卒業、同大学院工学系研究科化学システム工学専攻にて博士（工学）を取得。日本学術振興会特別研究員（PD）、トロント大学博士研究員、東京大学大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター助教を経て、2020年より東京大学大学院工学系研究科准教授。サイズや形状、表面の性質によって光学特性や生体との相互作用が変わるナノ粒子を設計し、生体分子を標識して疾患の予兆を検出・可視化する技術の開発に取り組む。令和2年度東京大学卓越研究員。化学工学会研究奨励賞（玉置明善記念賞）、東京大学大学院工学系研究科長賞を受賞。

14:30〜15:00 質疑応答・名刺交換会

エッジ茶論とは

「新川崎・創造のもり」で展開する先端分野の研究開発等に関連した最新動向や社会実装をテーマとする、技術者や研究者、新規事業担当者向けの小規模のセミナー・交流会です。
各回さまざまな講師や企業から話題提供をいただき、従来の業界の枠組みを超えた、新しい価値を生み出すための場をご提供いたします。

会場アクセス



新川崎・創造のもり
「AIRBIC」会議室1〜4
川崎市幸区新川崎7番7号

- ●JR「川崎駅」西口より川崎鶴見臨港バスにて「杉山神社入口」下車徒歩約2分
- ●JR横須賀線「新川崎駅」より徒歩約10分
- ●JR南武線「鹿島田駅」より徒歩約15分

お申込み方法

申込締切　2026年12月2日（水）17:00

https://logoform.jp/form/FUQz/1878428

こちらのWeb申込フォームより、
連絡先をご入力の上、お申し込みください。

※ 申込多数の場合は抽選を実施します。抽選実施の有無にかかわらず12月4日（金）頃に参加の可否について、事務局からメールにてお知らせします。
※ お申込み時にご入力いただきました情報は、新川崎・創造のもりに関する事業の運営のために使用し、他の目的では使用しません。
※ この講座では、主催者である川崎市の広報や事業報告のために写真や動画の撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。予めご了承ください。

新川崎・創造のもり PR動画 「イノベーションの樹」

https://youtu.be/1EKzfToPYV4

川崎市では、市内全域での量子分野におけるイノベーションの創出を図る「量子イノベーションパーク」の実現に向けて、その中核となる新川崎・創造のもりの機能更新を進めています。
機能更新に関する情報は下記のURLまたは二次元コードからご覧いただけます。 https://www.city.kawasaki.jp/280/cmsfiles/contents/0000185/185411/

主催 川崎市 経済労働局 イノベーション推進部　【お問合せ】エッジ茶論担当（㈱事務局）Tel: 044-440-4885　E-mail: edgesalon@kawasaki-jimukyoku.jp